



1992年 深名線



急行大雪
実は廃止日の最終の大雪だったり。



途中駅にて。



朱鞠内駅。
朱鞠内は駅の遺構ももなにもかも、今はもうなくなってるらしい。



交換列車。



雪深い土地。
腕木式の信号と。



ポイントも凍り付く。



宗谷本線の急行大雪と深名線の朱鞠内駅です。

腕木式の信号が現役だった頃、といってもここにしか残ってなかったようなものですが、のフィルムが出てきました。

夕方の通過になるため、ASA400の高感度フィルムを使った記憶がうっすらと残っています。当時の高感度フィルムはご覧の通り粒状感が強く、あまり使いたくないフィルムではありませんでした。

当時も深名線経由よりも宗谷本線経由のほうが圧倒的に所要時間が短く、札幌から夜行に乗り継ぐ予定だったため、食料を調達してくれると宗谷本線経由組と深名線経由組で別れて札幌に向かった覚えがあります。宗谷本線組曰く「眠いし、特急で寝て行くわ」。

大雪は1992年3月14日廃止のまさに最終列車に乗りました。

北海道は札幌から各地まで夜行列車があり、何日でも周遊券だけで行けた頃があったのですが、そんな夜行列車の最後の生き残りの まりも も2008年に廃止になり、今は札幌発道内行きの夜行は1つもありません。

後書き。

- 使用機材
 - カメラ： Canon AL1 FD 50mm/F2.0
- 経路
 - 宗谷本線、深名線
- 所要時間
 -

写真の利用はご相談下さい。原画も残っておりますし、お断りすることも御座います。